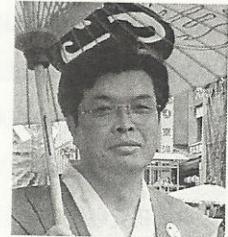


さむ ほっかいどうす
寒い北海道に住もう

こくりつみんぞくがくはくぶつかん
国立民族学博物館

すぎもと よしあ
杉本 良男

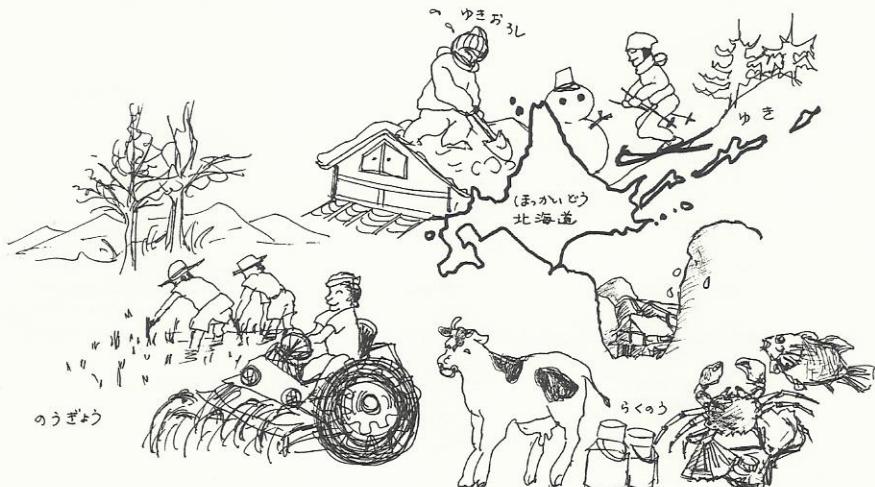


ほっかいどう にほん ちと さた とどうふけん
北海道は日本の最も北にある都道府県です。そして日本の47都道府県のうちただひとつの
「道」です。北海道は島の名前でもあり、日本を構成する4つの主な島の中でも最も北にあります。
ほんしゅう ばんめ あお しま めんせき
本州についで二番目に大きな島です。面積は83,456.64平方キロ、2010年の人口は約552万人です。

しま めんせき へいほう
島だけの面積は77,984.15平方キロ、ほかに国後島、択捉島、歯舞群島、色丹島も含まれています
だいにじたいせんご じっこうしはい
ですが、第二次大戦後ロシアが実効支配していて、直接統治権が及んでいません。本島の大きさ
きゅうしゅう しこくあ
は九州と四国を合わせたよりも一回り大きいのですが、人口は三分の一以下です。

にほん もっと きた もっと さむ ちいき ぱしょ ひょうてんか よんじゅうど ちか
日本で最も北にあり、最も寒い地域です。場所によっては氷点下四十度近くまで下がること
ふか ゆき ふ とうほくらほう ほくりくちほう
もあります。冬には雪が降りますが、東北地方や北陸地方のように五メートル、六メートルにな
るようなことはありません。いわゆるパウダースノーというサラサラした雪質なので、せいぜい
いちに つ ゆき ふ つらうえ ふ
一、二メートルくらいしか積もりません。雪は普通上から降るものですが、北海道では風が強く
ゆきしつ かるい ふ ふき よこ ふつたり した ふ
雪質も軽いので吹雪となって横から降ったり下から降ったりするように見えます。

きおん さ つ ゆき ひょうめんすう
気温が下がるので積もった雪の表面数センチが凍って固くなっています。私が子供のころの昭
わさんじゅうねんだい たいじゅう かる こども うえ ある
和三十年代、体重の軽い子供はその上を歩いたり、スキーを履いて歩いて歩いたりして学校に通って
ひょうめん こお つ やぶ あしう
いました。ときどき表面の凍ったところを突き破って足が埋もれてしまうこともありました。



ふゆ がっこう こうてい 冬になると学校の校庭にスケートリンクがつくられました。まず、放課後に全校生徒が校庭にて
で あそ した ふ かた よるさんすいしゃ 出てコースで遊んで下を踏み固めます。その夜散水車がやってきて、コースに水をまいていきます。
よくあさ みす こお うす こおり は よる さんすい なんにち く かえ りっぽ 翌朝になると水が凍って薄く氷が張ります。夜の散水を何日か繰り返すと立派なスケートリンクが完成します。
かんせい ふゆ たいいく じかん こうてい 冬の体育の時間はもっぱら校庭のリンクでのスケートか学校の外に出てのスキーの授業でした。

しょうがくせい ほっかいどう にほん いちばんさむ おも 小学生のころ、北海道は日本で一番寒いと思っていましたので、雪も日本一降るのだと信じて
きょう かじょ かぎくに いました。教科書には雪国「かまくら」のことが書かれていますが、一番寒いはずの北海道
ゆきしつ かた にかまくらはありません。雪質がさらさらしていて固まらないからです。また、雪国といえば雪
がっせん ゆきだま かた 合戦ですが、なかなか雪玉が固まらないので苦労しました。バケツでお湯を運んできて雪にかけ
かた じょうひん はう わんぱく おどこ て 固めるのは上品な方で、腕白な男の子はおしこをかけて固めるので雪玉が黄色くなってしま
いました。

ふゆ さむ きび ほっかいどう ご がつ はる ひさ 冬の寒さの厳しい北海道も五月になると春がやってきます。やわらかな日差しをあびてチョロ
なか ゆき ど みす おと チョロ流れる雪解けの水の音は、この厳寒の地に春の訪れを告げます。四月後半になると春の
はな いっせい さ はか ちいき ひとつき あいた あ うめ さくら なに いっせい さ 花が一斉に咲きだします。他の地域では一月ほど間が空く梅も桜も何もかも一斉に咲くのです。
じゅういちがつ ゆき と きたくに はる よろこ ひとしおつか 十一月から雪に閉ざされていた北国の春の喜びは一入深いのです。梅雨のない北海道は五月から六月がもっとよい季節です。

ほっかいどう ち きゅうあんだん か えいきょう すこ あたた ご じゅうねんまえ おびひろ こんな北海道も地球温暖化の影響で少しずつ温かくなっています。五十年前には帯広のよ
うな都市でも氷点下三十度になりましたが、いまではせいぜい二十度くらいだということです。
いなさく けんかい ほっかいどう きた はず えんべつちょう ほっかいどう こめ き こう えいきょう 稲作の限界は北海道のなかでも北の外れに近い遠別町にあります。北海道の米は気候の影響で
ひんしつ よ しゅうりょう すぐ おんだん か えいきょう こめ あまり品質が良くななく、また収量も少なかったのですが、温暖化の影響でおいしい米がとれるようになり、収量も倍になったということです。

ねん にほん あつ いじょう にほん おんたい き こう ねつたい くに 2010年の日本の暑さは異常でした。もう日本は温帯気候ではなく熱帯の国になってしまったよう
うです。インド人のクンナさんも日本の暑さには参ったのではないかでしょうか。
ふゆ き こう きび ほっかいどう にほん いちばんす と ち まだまだ冬の気候は厳しいですが、そのうち北海道が日本で一番過ごしやすい土地になるかもしれません。みなさん、先を見越して今から北海道への移住を考えておきましょう。

プロフィール

すぎもとよしあ

杉本良男

こくりつみんぞくぐくはくぶつかんみんぞくしゃかいけんきゅう ぶ きょうじゅ しゃかいじんるいがく みなみ けんきゅう ねんほっかいどう か さいぐんさらべつ 国立民族学博物館民族社会研究部・教授。社会人類学、南アジア研究。1950年北海道河西郡更別
むらう こ ねんおびひろし とうきょう となかのく ねんな ご やし ねんひらかたし ねんいばらぎ 村生まれ。その後1955年帯広市、1958年東京都中野区、1981年名古屋市、1995年枚方市、1996年茨木
し ねんきょう どし てんてん いどう ねん みなみ しうう まいどし 市、2005年京都都市へと転々と移動している。1981年からスリランカ、南インド、タミルナードゥ州で毎年
げん ち ちょう さ おこな さいきん えいが のように現地調査を行っている。最近はインド映画、ファッションのほか2004年インド洋大津波被災地
の復興プロセスについての調査研究を行っている。